

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料) (受付時間 土・日・祝祭日を除く9:00~17:00)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.gmb.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告します。)
証券コード	7214

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第57期(2018年4月1日~2019年3月31日)の年次報告書をお届けいたします。

代表取締役社長 松波 誠

Q » 当期の業績について、教えてください。

A » 新製品開発を進めるも、海外拠点が苦戦。

GMBグループにおいては、韓国で電動ウォーターポンプなど新製品の開発や市場開拓を進めるなどしたほか、生産性の改善やコスト削減などの競争力強化に努めてまいりました。しかしながら、韓国・中国における新車用部品や米国における補修用部品などの販売が伸び悩んだことに加えて、韓国における新車用部品の単価変動や中国における鋼材価格の上昇のほか、中国・タイにおける輸出取引や競争の厳しい米国市場での採算悪化などの

影響を受け、さらには韓国子会社における退職給付債務の数理計算上の影響による退職給付費用の増加の影響も受けました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高が64,321百万円(前期比2.5%減)、営業利益は564百万円(同79.7%減)となり、経常利益は426百万円(同85.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は226百万円(同87.0%減)となりました。

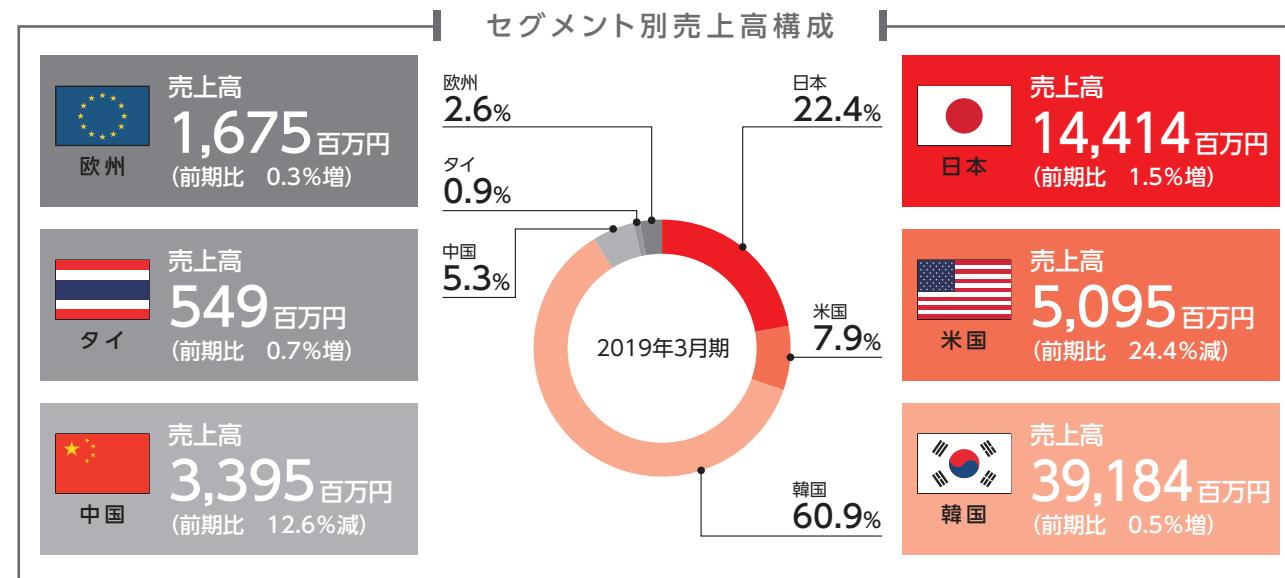
Q » 現在の経営環境について、お聞かせください。

A » 次世代に繋がる新製品や新技術の研究開発を推進。

当社グループを取り巻く経営環境につきましては、米中の貿易摩擦や英国のEU離脱問題をはじめとする政策を巡る不確実性などにより世界経済は不透明な状況が続くなか、世界の自動車需要も、中国やインドなどの新興国を中心に緩やかな拡大基調を維持するものと予想しております。

このような環境のなか、新車用部品市場においては、引き続き新規顧客の開拓を進め、品質の維持

と改善に努めると共に生産体制を強化してまいります。補修用部品市場においては、引き続き収益性の改善に取り組みつつ、品質保証体制の強化にも取り組んでまいります。また、次世代に繋がる新製品や新技術の研究開発を推し進め、事業の拡大と事業環境の変化に柔軟に対応できる体制の強化に努めてまいります。



Q ▶▶ 配当方針について、教えてください。

A ▶▶ 内部留保を確保しつつ、安定配当継続。

当社の利益配分につきましては、将来の事業展開と経営体制の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としており、当期および次期の配当金は、年間40.0円とさせていただく予定であります。今後も業績動向を勘案しつつ、この水準を安定的に継続

していく方針であります。

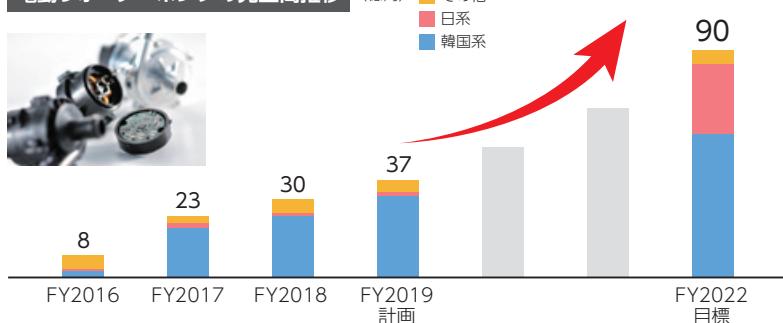
内部留保資金につきましては、今後予想される経営環境の変化に対応すべく、海外生産拠点の拡充、コスト競争力強化、市場ニーズに応える技術・製品開発体制の強化など、グローバル戦略の展開を図るために有効投資してまいりたいと考えております。

T O P I C S

電動ウォーターポンプの拡販&新規開発

- 販売計画は計画通り進行中
- 2019年からは中国でも生産を開始
- 制御装置の内製化投資は順調に進捗

電動ウォーターポンプの売上高推移 (億円)



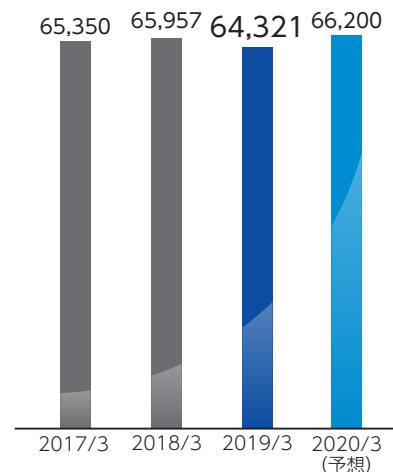
GMBの電動ウォーターポンプ

GMBではハイブリッド自動車、電気自動車および燃料電池自動車に搭載される高性能電動W/Pを製造しカーメーカーに納入しています。GMBの電動ウォーターポンプは最先端技術を応用し、下記のような特性を踏まえ設計されております。

- 電池の効率化
- 騒音の低減と軽量化
- 高耐久性

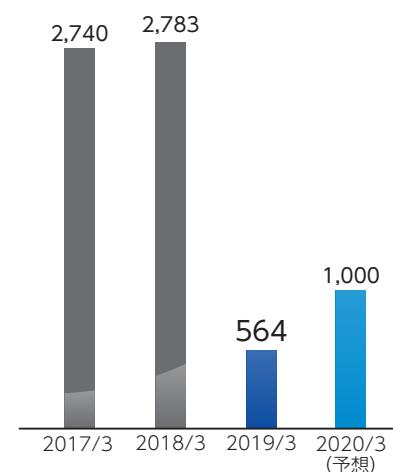
売上高

(百万円)



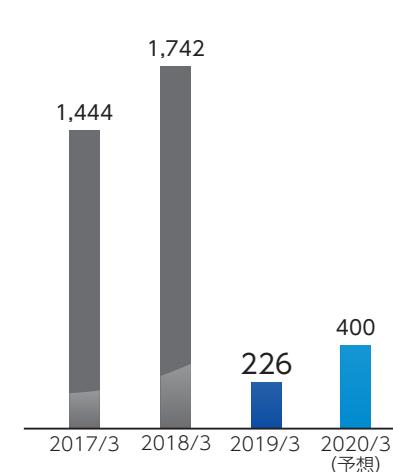
営業利益

(百万円)



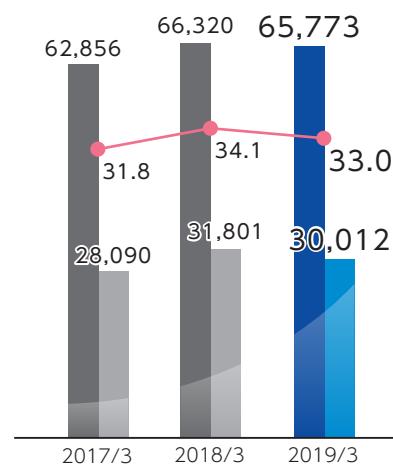
親会社株主に帰属する当期純利益

(百万円)



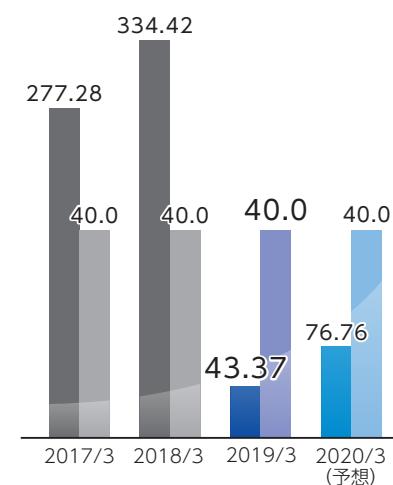
総資産/純資産/自己資本比率

■ 総資産 ■ 純資産 (百万円) ● 自己資本比率 (%)



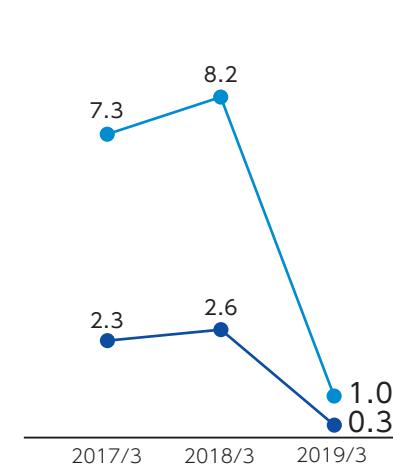
EPS/配当

■ EPS ■ 配当 (円)



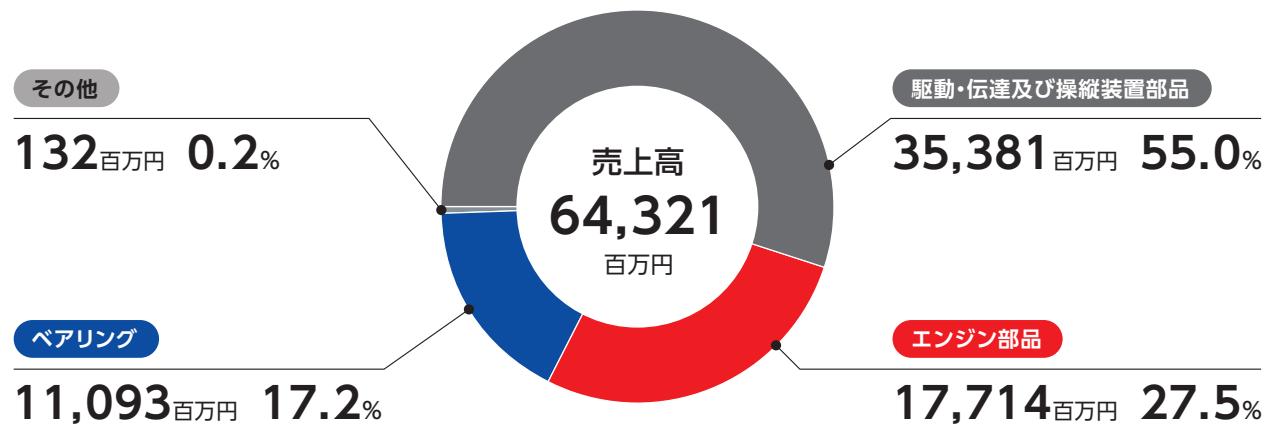
ROA/ROE

● ROA ● ROE (%)



GMBグループは、独立系の自動車部品メーカーとして、駆動・伝達系やエンジン部品といった多様な機能部品を、新車用部品と補修用部品の両市場に向けてグローバルに製造・販売しております。

製品分類別売上高構成(2019年3月期)



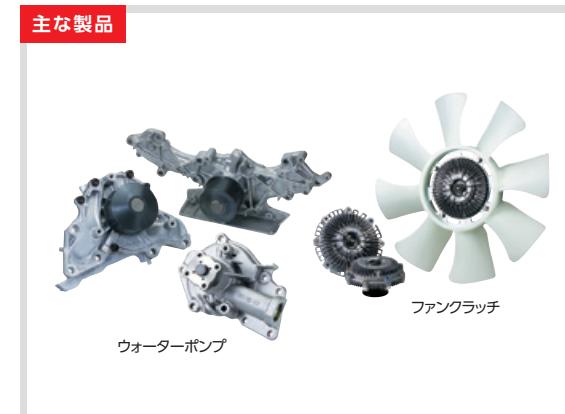
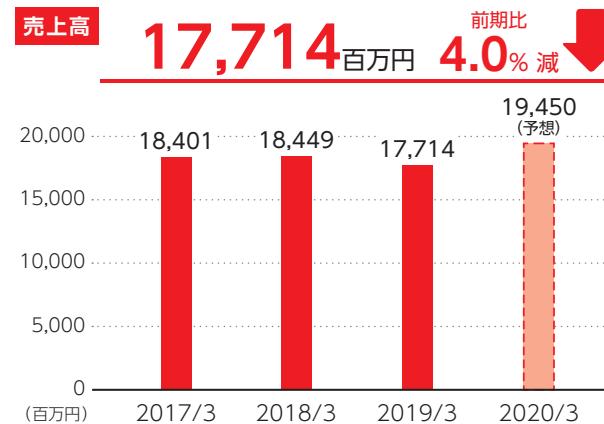
駆動・伝達及び操縦装置部品

韓国・中国の新車用部品市場におけるバルブスプールの販売が減少しました。



エンジン部品

韓国で電動ウォーターポンプの市場開拓を進めるなどした一方で、米国補修用部品市場におけるウォーターポンプの販売が減少しました。



ベアリング

海外補修用部品市場における取扱製品の拡大などによる増加の一方で、米国補修用部品市場におけるテンショナー・アイドラー・ベアリングの販売が減少しました。



連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科目	当期 2019年3月31日現在	前期 2018年3月31日現在
資産の部		
流動資産	37,437	37,632
POINT 1 固定資産	28,335	28,688
有形固定資産	24,922	25,627
無形固定資産	527	613
投資その他の資産	2,885	2,446
資産合計	65,773	66,320

科目	当期 2019年3月31日現在	前期 2018年3月31日現在
負債の部		
流動負債	25,737	24,365
固定負債	10,022	10,153
負債合計	35,760	34,518
純資産の部		
株主資本	20,343	20,325
その他の包括利益累計額	1,334	2,290
非支配株主持分	8,334	9,185
純資産合計	30,012	31,801
負債・純資産合計	65,773	66,320

連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	当期 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日	前期 自 2017年4月1日 至 2018年3月31日
売上高	64,321	65,957
売上原価	54,206	54,276
売上総利益	10,115	11,681
販売費及び一般管理費	9,550	8,897
POINT 2 営業利益	564	2,783
経常利益	426	2,853
特別利益	25	54
特別損失	245	26
税金等調整前当期純利益	206	2,881
親会社株主に帰属する当期純利益	226	1,742

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	当期 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日	前期 自 2017年4月1日 至 2018年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,758	4,930
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,310	△3,435
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,208	△153
現金及び現金同等物に係る換算差額	△206	139
現金及び現金同等物の増減額	△550	1,481
現金及び現金同等物の期首残高	5,541	4,060
現金及び現金同等物の期末残高	4,991	5,541
フリー・キャッシュ・フロー	△1,552	1,495

当期のポイント

POINT

1

固定資産

44億円の設備投資を実施

当期は、韓国の生産拠点を中心に、生産能力の増強や新市場・新製品の開発を目的として約44億円の設備投資を実施しました。

POINT

2

営業利益

原材料価格の上昇などにより採算悪化

中国における原材料価格の上昇や、中国・タイにおける輸出取引や競争の厳しい米国市場での採算悪化などの影響を受け、営業利益が前期比79.7%の減少となりました。

ホームページのご案内

ホームページでも当社の会社情報や最新のIR情報がご覧いただけます。



▲ トップページ <https://www.gmb.jp>



▲ IR情報ページ https://www.gmb.jp/corporate/ir_info/

詳しい財務情報については、IR情報ページをご覧ください。

株式の状況 (2019年3月31日現在)

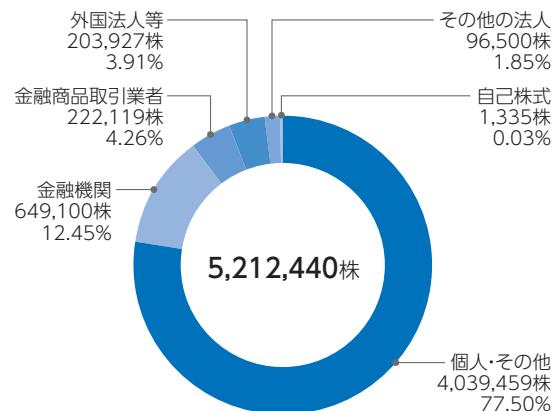
発行可能株式総数	19,000,000株
発行済株式の総数	5,212,440株
株主数	2,456名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
松岡 信夫	1,098,432	21.1
松岡 栄子	237,567	4.6
GMB従業員持株会	157,970	3.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	140,900	2.7
松岡 祐広	124,813	2.4
金本 順子	120,406	2.3
松岡 祐吉	109,125	2.1
庄司 聖吾	104,078	2.0
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	99,700	1.9
具 綾子	84,813	1.6

(注) 持株比率は、小数第2位以下を四捨五入して表示しております。

所有者別株式分布状況



会社概要 (2019年3月31日現在)

商号	GMB株式会社
会社設立	1962(昭和37)年5月
資本金	838,598,000円
代表者	代表取締役社長 松波 誠
従業員数	連結 2,671名 / 単体 336名

役員 (2019年6月21日現在)

代表取締役社長	松波 誠
代表取締役副社長	香田 剛昌
専務取締役	松岡 祐吉
常務取締役	善田 篤志
常務取締役	大瀧 篤也
取締役	生駒 浩幸
取締役	芳村 朋信
取締役	中西 宏之
取締役	梁 亨恩
取締役	波多野 憲昭
常勤監査役	浦田 義寛
監査役	中川 雅晴
監査役	平山 菊二

事業所	所在地	連絡先
本社・奈良工場	〒636-0295 奈良県磯城郡川西町大字吐田150番地3	TEL.(0745)44-1911(代) FAX.(0745)44-1930 Web Site https://www.gmb.jp
八尾工場	〒581-0814 大阪府八尾市楠根町4丁目36番地3号	TEL.(072)997-1521(代) FAX.(072)997-2481
グループ会社	GMB NORTH AMERICA INC.(アメリカ ニュージャージー州) GMB KOREA CORP.(韓国 慶尚南道昌原市) AG TECH CORP.(韓国 慶尚南道昌原市) GMB ELPIS CORP.(韓国 慶尚南道昌原市) 青島吉明美機械制造有限公司(中国 山東省萊西市) 青島吉明美汽車配件有限公司(中国 山東省即墨市) 吉明美(杭州)汽配有限公司(中国 浙江省杭州市) 吉明美汽配(南通)有限公司(中国 江蘇省南通市) THAI GMB INDUSTRY CO.,LTD.(タイ プラチンブリ県) THAI KYOWA GMB CO.,LTD.(タイ プラチンブリ県) GMB RUS TOGLIATTI LLC(ロシア サマラ州トリアッチ市) GMB ROMANIA AUTO INDUSTRY S.R.L.(ルーマニア アルジェシュ県)	

GMBネットワーク (2019年3月31日現在)

